

募集要項に関する質問及び回答

No.	質問内容	回答内容
1	対象自動販売機について、直近1年間の売上実績(金額・本数)はいくらか。	現行運営事業者の営業情報に該当するため提示することができません。
2	選定業者は1社のみか。	選定業者は1社のみです。
3	<p>応募手続きについて</p> <p>(1) 2頁 1-2 募集スケジュールでは応募書類受付期間が「9月27日～10月3日」であるが、8頁 4-3「9月27日～10月10日」とある。どちらが正しいか。</p> <p>(2) 7頁 4-1 提出書類では「データによる提出も可」とあるが、8頁 4-3 応募書類受付期間では提出方法として「横浜市交通局経営管理部資産運用課へ持参または郵送」とある。どちらが正しいか。</p>	<p>(1) 「9月27日～10月3日」が正です。募集要項の記載を修正しました。</p> <p>(2) 「データによる提出も可」は、7頁 4-1 提出書類の表の「部数」列に「※」の注釈が記載されている以下の書類に適用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施計画書 ・横浜市営交通パートナーシップ事業のパートナー事業者登録申請書、申請者概要書 ・会社概要パンフレット ・決算報告書 ・自販機カタログ <p>次の書類については、「持参または郵送」ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市暴力団排除条例に基づく誓約書、役員等氏名一覧表 ・履歴事項全部証明書(商業・法人登記簿謄本) ・納税証明書 <p>8頁 4-3 応募書類受付期間に「一部メール提出可」の記載を追記しました。</p>

募集要項に関する質問及び回答

4	<p>乗降客数の年度別推移及び予測について</p> <p>(1) 2019年・2020年・2021年・2022年・2023年の各乗降人員数はいくつか。</p> <p>(2) 2024年から2029年まで予測する各年の乗降人員数はいくつか。</p>	<p>(1) 下記別表をご参照ください。</p> <p>(2) 予測する各年度の乗降人員数は公開しておりませんので、提示することができません。参考として、現時点で最新である「2019～2022年度 市営交通中期経営計画」では、2019年から2028年にかけての経常収入等を公表しています。(2023年以降の中期経営計画は現在策定中です)</p> <p style="text-align: center;">中期経営計画へのリンク</p>
---	---	---

No. 4 別表

2019年度から2023年度における各駅乗降人員数

(単位：人)

番号	駅名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (4-6月)
1	日吉	31,076,607	20,605,808	22,996,199	25,347,909	6,830,145
2	日吉本町	6,125,970	4,409,952	4,949,111	5,470,047	1,431,043
3	高田	5,967,964	4,541,124	4,948,853	5,337,936	1,426,719
4	東山田	3,837,388	2,856,878	3,102,594	3,378,389	918,673
5	北山田	10,410,576	7,234,458	8,014,724	8,864,015	2,364,296
6	センター北※	31,559,937	22,605,004	25,010,073	27,165,793	7,087,197
7	センター南※	31,487,153	23,799,704	26,226,546	28,113,271	7,312,120
8	都筑ふれあいの丘	8,155,209	5,798,707	6,584,673	7,108,303	1,911,602
9	川和町	3,103,754	2,311,606	2,584,686	2,908,955	811,301
10	中山	11,195,680	8,219,121	9,034,808	9,636,230	2,559,787
	合計	142,920,238	102,382,362	113,452,267	123,330,848	32,652,883

※センター北、センター南はブルーライン・グリーンラインの合計

(出典：横浜市統計書 第9章 道路、運輸及び通信)